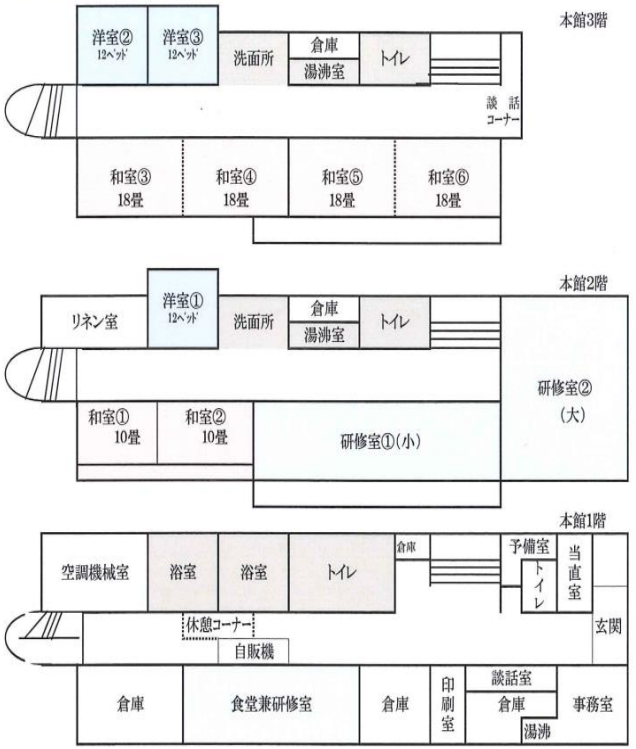
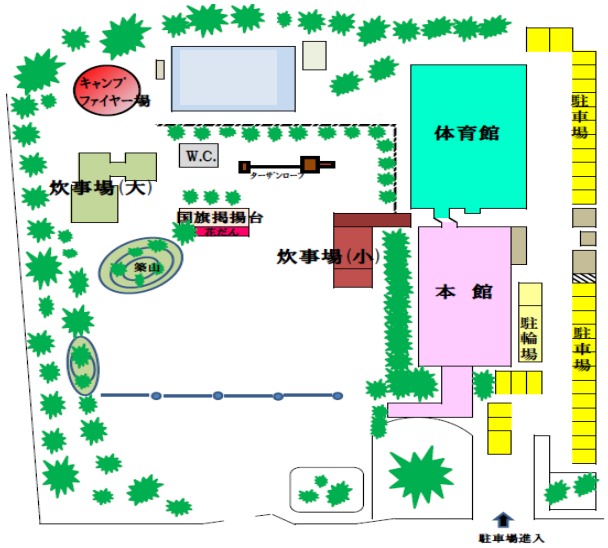
施設概要図

本館間取り図



施設配置図



アクセス

案内地図

公共交通機関の場合

近鉄「津新町駅」下車
↓
三重交通バス「泉が丘」行き乗車
約10分
↓
「神戸小学校口」もしくは「神戸」
バス停下車(県道657号沿い)
↓
徒歩5分(旧道へ入る)
↓
津市青少年野外活動センター

自動車の場合

伊勢自動車道「津」IC
↓
一般道約700m東へ直進
↓
高架下を右折して中勢バイパスへ
↓
約2km直進、「野田東」信号左折
(左向こうにファミリーマートあり)
↓
(県道657号へ)
↓
約500m直進、右斜めの旧道へ入る
(狭いので注意)
↓
400m道なりに進み、
神戸出張所前を右折
(緑の看板あり)
↓
津市青少年野外活動センター

津市青少年野外活動センター

公益財団法人　津市社会教育振興会

〒514-0824　三重県津市神戸字小世古1680番地1
TEL　059-228-4025　FAX　059-246-8899
http://www.ztv.ne.jp/web/tsu-yagaicenter/
E-mail　tsu-yagaicenter@ztv.ne.jp

2025.4

自然と友との出会いの場

身近な自然の息吹を少しでも御利用の皆様に体験いただけるよう「ふれあいの場」を求めて環境づくりに努めています。

施設のあらまし

敷地面積　12,534㎡（隣接の神戸公園6,793㎡を含む）

本館

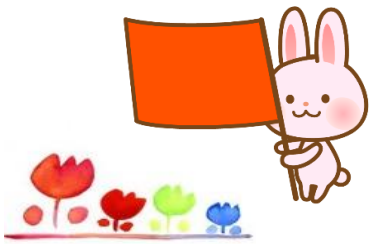
構造　鉄筋コンクリート造3階建　1,466.64㎡
宿泊定員　最大100人
研修室　研修室①小、研修室②大
宿泊室　和室①②（各室10畳）
和室③④⑤⑥（各室18畳）
※③と④、⑤と⑥は連結可
洋室①②③（各室12ベッド）
予備室（6畳）

体育館

構造　鉄筋コンクリート造平屋建　704㎡
競技設備　バレーボール2面、卓球12台、バドミントン2面
バスケットボール1面（コートサイズ13m×23m）
（リングの高さはミニバスに調整可能）

炊事場

面積　6,793㎡
付属施設　炊事場 大、炊事場 小
キャンプファイヤー場（直径17m）



利用料金

宿泊使用料

単位：円

区分	中学生以下		高校生・その他（20歳未満）		青年（20～25歳）		一般	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
宿泊料	450	750	550	850	700	1,000	1,100	1,400

（注1）別途、リネン料が必要です。

研修室使用料

*キャンセル料は5日前から必要です。　単位：円

	午前 9:00～12:30	午後 13:00～17:30	夜間 18:00～21:30	終日 9:00～21:30
研修室① 小	1,500	1,700	2,200	5,000
研修室② 大	1,800	2,000	2,500	6,000
※　食堂兼研修室	700	900	1,300	2,500
※　和室10畳	500	600	1,100	2,000
※　和室18畳	700	900	1,300	2,500

（注2）冷暖房使用期間（7～9月、12月～3月）は上記金額に30％加算します。
（注3）※については研修室に空きがなく館長が使用を認めた場合に限ります。

体育館使用料

*キャンセル料は5日前から必要です。　単位：円

	午前 9:00～12:00	午後 13:00～17:00	夜間 18:00～21:30	終日 9:00～21:30
全面使用	3,300	4,400	3,850	11,000

（注4）半面使用・ハーフタイム使用は半額になります。
（注5）追加使用料は延長1時間1,100円（半面550円）、照明1時間440円（半面220円）で、予約の入っていない場合に限ります。

その他

単位：円

		使用料
炊事場	1人1日または1泊	150
ドームテント	1張1回	300
天体望遠鏡	1台1回	500
プロジェクター	1台1回	500
ピアノ	1台1回	1,000
電源コンセント	1口1回	100
洗濯機	1台1回	100

利用の方法

使用対象

5人以上の青少年団体等の皆様が、ご利用いただけます。
生徒・児童の利用には、指導者の引率が必要です。

使用申し込み

宿泊や日帰りによる各施設の予約方法が下記のとおり異なります。

使用区分		申請受付開始日
宿泊利用	青少年団体	毎年1月15日
	一般団体	利用の4ヶ月前の初日（但し、4月分と5月分は1月20日）
日帰り利用	青少年団体	利用の3ヶ月前の初日（但し、4月分は1月20日）
	一般団体	利用の2ヶ月前の初日

使用可能時間

宿泊室、炊事場	入所日の13:00～退所日の12:00 但し、次の利用者がある場合は、9:00までに空けていただきます。
各施設使用	9:00～21:30 但し、屋外使用は21:00までとします。

センター休館日：年末年始（12月29日～翌年1月3日）

生活のきまり

1. 指導者を中心に、規律正しい共同生活を行いましょう。
2. センターの生活時間以外は団体の自主研修プログラムで進めましょう。
3. 施設・設備は大切に使い、使用後は清掃および整理整頓しましょう。
4. 火気の取り扱いには十分気を付けて、火災予防に努めましょう。

研修プログラム（例）

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
起床・洗面・整理	朝食	清掃	自主研修			昼食	自主研修				夕食	入浴		自主研修		就寝準備	消灯